

子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査

市民の皆様には、日頃から市政の推進に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、北茨城市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える新しい地域社会をつくるため、平成22年3月に「北茨城市次世代育成支援行動計画（後期計画）」を策定し、子育て支援施策を推進してきました。

しかし、今日の子ども・子育てを取巻く環境の変化は大きく、抜本的な制度改革が求められており、平成27年4月から、わが国の子ども・子育て支援は新制度に移行することとなりました。

そこで、市では新制度移行に伴う子ども・子育て支援事業計画（5年計画）策定に当たり、皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため「アンケート調査」を実施することとしました。

この調査は、保育園、幼稚園に通われているお子さん、未就園のお子さんを対象に、その保護者の方にお答えをお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

このアンケート調査票は、年齢毎の調査のため兄弟姉妹の一人ひとりに配布しています。そのため、複数届くことがあります。宛名のお子さんごとに回答をお願いいたします。

なお、対象者の抽出は、平成25年5月1日現在のデータにより行っています。

平成25年9月

北茨城市長 豊田 稔

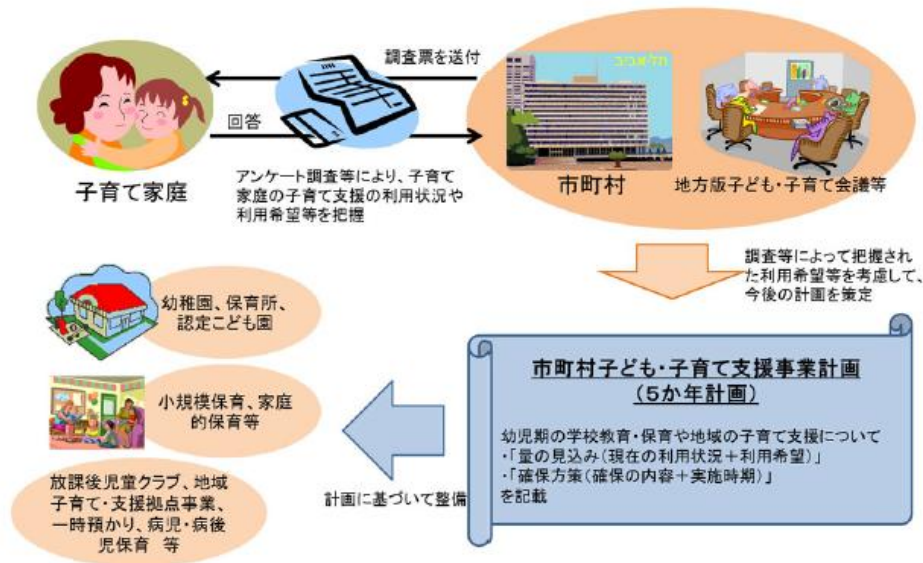
ご記入にあたってのお願い

1. 宛名の保護者の方がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○）、（5つまで○）など、それぞれ指定していますので、お間違えのないようご注意ください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
3. ご記入いただいた調査票は、無記名のまま 10月10日（木）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函するか、または幼稚園・保育園・市役所・市民サービスセンターへ提出してください。
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

北茨城市役所 社会福祉課 児童福祉係

TEL：0293-43-1111 内線132, 133

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
 - ・ 旭幼稚園、誠之会幼稚園（私立）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
 - ・ 関本保育所、木皿保育所（公立）
 - ・ みなみ保育園、磯原保育園、大津保育園、中郷保育園（私立）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
 - ① 幼保連携型認定こども園 … 当市においては、現在のところ該当なし
 - ② 幼稚園型認定こども園 … 私立幼稚園のうち、2園が今年度認定済。
 - ・ 杉の子幼稚園、いそはら幼稚園（私立）
 - ③ 保育園型認定こども園 … 当市においては、現在のところ該当なし
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの()内地区1つに○をつけてください。

1. 中郷町 (上桜井・下桜井・足洗・小野矢指・汐見が丘・粟野・日棚・松井・石岡)
2. 磯原町 (内野・大塚・木皿・上相田・豊田・磯原・本町)
3. 華川町 (臼場・中妻・下相田・車・下小津田・上小津田・小豆畑・花園)
4. 関南町 (神岡上・神岡下・関本下・仁井田・里根川)
5. 大津町 (大津町・大津町北町・五浦)
6. 平湯町 (平湯町)
7. 関本町 (小川・才丸・富士ヶ丘・八反・関本上・福田・関本中)

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
--------	----------------------	---	--------	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ()
----------	---------	---------	----------	------------

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母	5. 幼稚園
6. 保育所	7. 認定こども園	8. その他 ()		

(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日	1日当たり	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
-------	---	-------	---	--

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時間	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時	帰宅時間	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
--------	---	---	------	---	---

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	}	⇒ (2)-1へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	}	⇒ 問14へ

(2) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日	1日当たり	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
-------	---	-------	---	--

(2) -2 (1) で「1. ~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時間			時		帰宅時間			時
--------	--	--	---	--	------	--	--	---

問13 問12 の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12 の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり <input style="width: 20px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日 1日当たり <input style="width: 20px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間
--

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり 日 1日当たり 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1 に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問15-1へ 2. 利用していない ⇒ 問15-5へ

問15-1 問15-1～問15-4 は、問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
（誠之会幼稚園、旭幼稚園、
または他市の幼稚園） | 2. 幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間を延長して預かる事業の
うち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所（※国が定める最低基準に適合
した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
（別紙資料のとおり6園、または他市の
認可保育所） | 4. 認定こども園
（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
（杉の子幼稚園、いそはら幼稚園、
または、他市の認定こども園） |
| 5. 小規模な保育施設（他市のみ）
（国が定める最低基準に適合した施設で市
町村の認可を受けた定員概ね6～19人の
もの） | 6. 事業所内保育施設
（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 7. ファミリー・サポート・センター
（地域住民が子どもを預かる事業・別紙資料
のとおり） | 8. その他の認可外の保育施設（他市を含む）
※市内には1カ所（スマイルキッズ） |

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市内	2. 他の市区町村
-------------	-----------

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である 7. その他（ <input type="text"/> ）
--

問15-5 問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1.（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている） 9. その他（ <input type="text"/> ）
--

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(料金等については別紙を参照願います。)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設(他市のみ) (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	8. その他の認可外の保育施設
9. その他()	

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市内	2. 他の市区町村() 市・町・村
-------------	-----------------------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。

※別紙サークルマップを参照してください。

次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場） (中郷子どもの家、磯原保育園（エンゼル）、大津保育園（A I A I）) 1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
2. その他北茨城市で実施している同様の事業（具体名：別紙サークルマップ内各母親クラブ） 1週当たり <input type="checkbox"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="checkbox"/> 回程度
3. 利用していない（利用していない理由 <input type="checkbox"/>)

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（料金は、各クラブ等により異なります。）

1. 利用していないが、今後利用したい
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
 （その理由： _____)

問19 下記の現在北茨城市で行っている事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。それぞれ事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
1. 乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2. 母親（父親）学級、両親学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3. 保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4. 市発行の子育て支援情報誌（健康カレンダー、ほほえみ、ひよこ等冊子）	はい いいえ	いいえ はい	はい いいえ
5. 家庭教育ブック（つばさ）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6. 子育て体験トーク・子育てセミナー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7. 中郷子どもの家事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8. 大津子どもの家事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
9. 早期療育相談システム	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
10. 幼児教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
11. 市立図書館ブックスタート事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
12. 市立図書館ぽっぽのお話し会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
13. 小学校入学時のランドセル配布	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
14. ファミリーサポートセンター事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
15. 家庭児童相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
16. 保育所の休日保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
17. 保育所の病後児保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
18. 保育所の園庭解放・親子登園	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
19. 幼稚園の園庭解放・親子登園	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
20. 放課後児童健全育成事業（学童保育）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
21. 子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
22. 出産祝金事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
23. マル福制度の拡充	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで)
2. ほぼ毎週利用したい				
3. 月に1～2回は利用したい				

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで)
2. ほぼ毎週利用したい				
3. 月に1～2回は利用したい				

問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで)
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい				
3. 休みの期間中、週に数日利用したい				

問21-1 問21で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問22-3 問22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方に
うかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ま
しいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問22-4 問22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。^{⇒ 問23へ}そう思われ
る理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ ） | |

⇒ 問23へ

問22-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当
てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかつ
た日数についても数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- | | | | | | |
|-------------------|---|----------------------|----------------------|---|----------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい | ⇒ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 | ⇒ 問23へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい | | | | | ⇒ 問22-6へ |

問22-6 問22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ ） |

問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
	エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ					

→問24-1 問24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等） 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等） 3. 地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） 4. その他（<input type="text"/>） |
|--|

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。
 あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

⇒ 問25-1へ

問25で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
 ⇒ア. 以外を選択した方は 問26 へ

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。
 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館※1	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室※2	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※別紙一覧表	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ※別紙以外（クラブ名：_____）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。
 ※だいが先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館※	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室※2	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※別紙一覧表	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 ※別紙以外（クラブ名：_____）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

問28 問26 または問27 で「6. または7. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} → 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで)
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} → 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで)
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} → 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで)
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない ⇒	3. 取得していない ⇒
取得していない理由（下から番号を選んで記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んで記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ）

問30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問30で母親が「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問31へ

問30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問30-9へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問31へ

(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問30-9へ |
| 3. 育児休業中に離職した | ⇒ 問31へ |

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

(2) 父親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方

※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2)「希望」より遅く復帰した方

※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

(2) 父親

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

問30-7で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

問30-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

問30-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

すべての方に、子育てに関する悩みや不安感などについてうかがいます。

問31 子育てに関して不安感や負担感を感じることはありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. 何となく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. まったく感じない →問33へ |
| 5. なんともいえない | |

問32 宛名のお子さんについての子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまるもの5つまでに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児の方法がよくわからない |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てない |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれない |
| 6. 話し相手や相談相手がいらない |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できない |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 友だちつきあい（いじめ等を含む）に関すること |
| 10. 登園拒否・不登校などに関すること |
| 11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの周りの見目が気になる |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう |
| 17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからない |
| 18. その他（) |
| 19. 特にない |

すべての方に、子育ての楽しさなどについてうかがいます。

問33 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じるときが多いと思いますか。それとも大変と感じるときが多いと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと大変と感じることが同じくらい |
| 3. 大変と感じることの方が多い | 4. わからない |
| 5. その他（) | |

問36 最後に、北茨城市では子育て支援を保護者の方々・市民の皆様方と一緒に子育て環境について考えていきたいと思えます。

つきましては、教育・保育環境の充実など、市民が参加できる内容も含め、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
無記名のまま切手は貼らずに同封の封筒に入れ、各園・市役所・市民サービスセンターに提出するか、ポストに投函してください。

ご協力ありがとうございました。